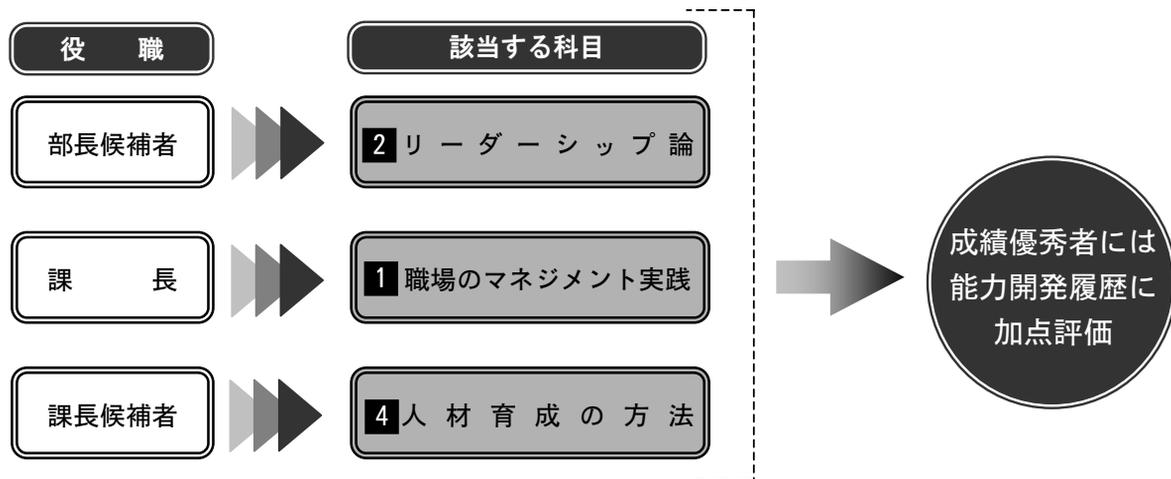


活用事例

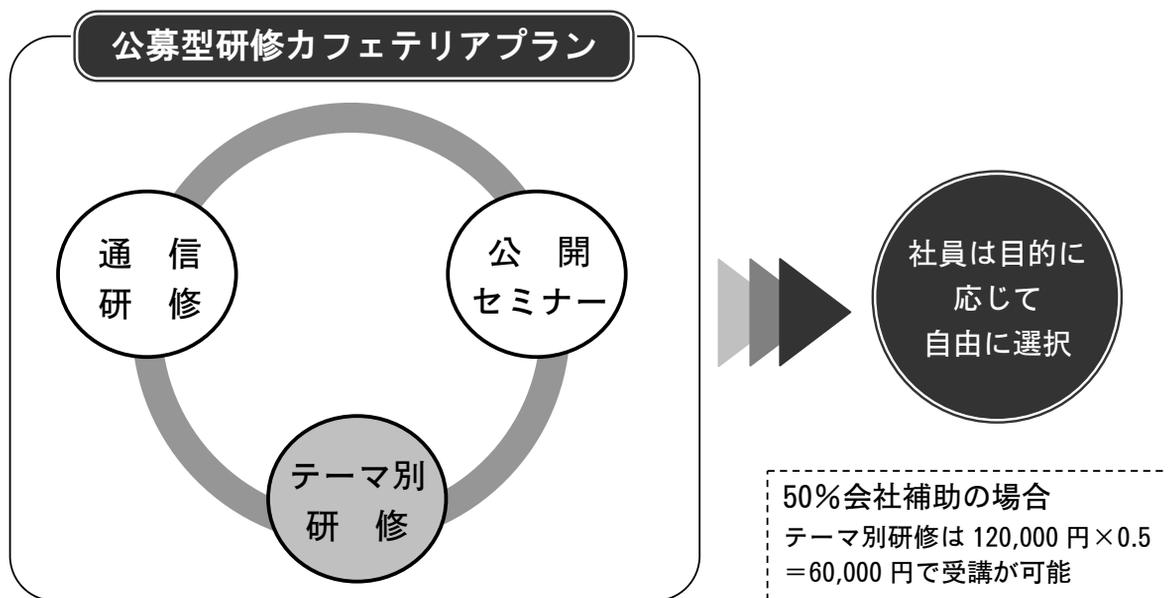
事例1：階層別研修の一環として活用する

A社では、階層別研修として、各階層にテーマ別研修を組み込んでいます。大学院の授業科目であるため、成績優秀で修了した場合は、能力開発履歴に加点評価されます。



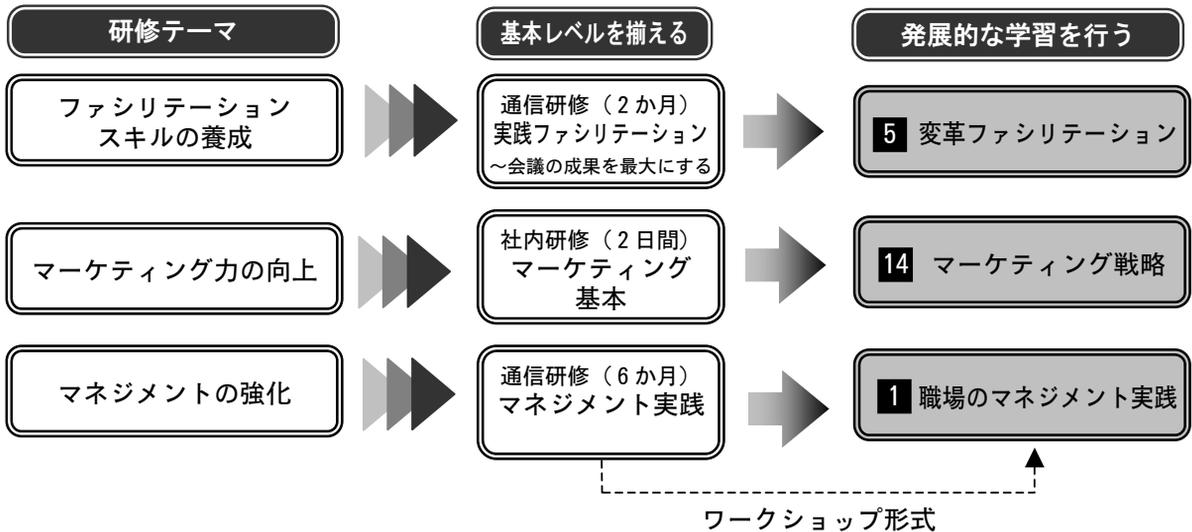
事例2：公募型研修の一環として活用する

B社では、公募型研修・カフェテリアプランの一環としてテーマ別研修を組み込んでいます。特に土日集中もしくは平日夜間の開催であるため、ビジネススクールでの自己啓発を検討している方のニーズに応える内容となっています。



事例3：通信研修や各種研修とのブレンディングで活用する

C社では、ビジネススキルやマネジメントスキルに関する社内研修の効果性を高めるために、基本レベルを通信研修や公開セミナー、社内研修で学習し、さらに発展的な学習を行うために、事後にテーマ別研修の受講を通じたアウトプットを意図しています。テーマ別研修で受講した内容やアウトプットは、人事部や所属部門に対して報告会を行う報告することになっています。



事例4：テーマ別研修と大学院通学を連動させる

D社では、管理職選抜・登用制度の一環としてのテーマ別研修の受講と一定の要件を満たした人のマネジメント大学院通学を教育体系に組み込んでいます。管理職昇格後、テーマ別研修の該当科目を受講します。そして、日々の業務内容、テーマ別研修での履修・成績状況などを勘案し、本人の希望および職場の推薦を経て、マネジメント大学院への入学を制度として取り入れています。

